吉見支店地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成３１年３月８日

熊谷市長　富　岡　　清

記

１．会合の対象とした区域
　吉見支店

２．会合の結果を取りまとめた年月日
　平成３１年３月６日

３．今後の地域の中心となる経営体の状況
　○　経営体数

法人	０経営体
個人	９経営体
集落営農（任意組織）	１組織
合計	１０経営体

　○　農地の集積面積
　67.7ha（区域内の農地面積371.4ha、集積率18.2%）

４．今後の地域農業の在り方
　吉見地区は、用水組合が多く支払いが複雑化しており、今後どう管理していくのか不安がある。
　課題として、120haある箕輪耕地のほ場均平化、地区外からの出耕作に来ている人への扱い、後継者不足などが挙げられ、対策が必要である。
　地区内でも農業形態に違いがあり、地区を絞り込んでいけば集約できるほ場があるかもしれないため、今後、中間管理事業の実施を検討していく。